

5 観光に愛顔を

(1) 広域観光の振興

【特別枠対象事業】

- ◎ 観光集客力向上支援事業費(経済労働部 観光物産課) 3,015万円

観光関係団体や民間事業者自らが行う、地域資源を活用した持続的な観光客の増加に寄与する新たな取り組みに対する支援を行う。

対象者	観光関係団体、観光事業者、観光事業者のグループ など
対象要件	集客力が向上する観光客受入態勢整備事業で、公共性が認められる事業 事業開始年度を含めて5年以上継続する事業
対象経費	集客力が向上する態勢整備に係る経費
補助率	県1/2(補助限度額 500万円)
助成件数	6件

【特別枠対象事業】

- 滞在型広域観光推進事業費(経済労働部 観光物産課) 789万円

県内での宿泊が組み込まれた旅行商品の造成経費を助成するとともに、健康サービスを組み合わせた魅力ある健康保養型の観光地を形成することにより、県外からの誘客を図る。

旅行商品造成支援事業(県内2泊以上)	
<input type="checkbox"/> 補助先 旅行会社	
<input type="checkbox"/> 補助率 県1/3以内(限度額 1件当たり50万円 東予・南予泊は20万円加算)	
広域観光ルート商品化支援事業	
<input type="checkbox"/> 観光資源ネットワーク化促進会議(年2回)、愛媛・広島ネットワーク検討会(年2回)	
ヘルスツーリズム推進事業	
<input type="checkbox"/> ヘルスツーリズム推進協議会(仮称)(年3回)、ヘルスツーリズムセミナー(年1回)	

【特別枠対象事業】

- ◎ イメージアップキャラクター活用事業費(企画情報部 広報広聴課) 357万円

本県の統一的なキャラクターを制定・活用することにより、本県の知名度向上等を図るほか、キャッチフレーズの文字をデザイン化・活用し、「愛媛県」を印象づける。

制定対象	「イメージアップキャラクター」のデザイン・愛称 キャッチフレーズ「愛のくに 愛顔(えがお)あふれる愛媛県」のロゴデザイン
活用方法	様々な広報媒体や各課事業、東京・大阪事務所が関わるイベント など

【特別枠対象事業】

- ◎ 愛媛県観光・物産PRイベント首都圏開催事業費(経済労働部 観光物産課) 661万円

イメージアップキャラクターや伊予観光大使などを活用して、本県の観光PRを行うイベントを首都圏で開催し、知名度向上とイメージアップを図ることにより誘客を促進する。

愛媛県観光・物産PRイベントの開催	23年11月(東京都内)
<input type="checkbox"/> 委託先 東京都内イベント会社	
<input type="checkbox"/> 内容 知事、イメージアップキャラクター、伊予観光大使等による本県観光PR など	

【特別枠対象事業】

- ◎ 修学旅行誘致推進事業費(経済労働部 観光物産課) 323万円

体験メニューの実施による修学旅行の受入態勢の整備を行うとともに、検討会を立ち上げてモデルコースを作成するなど、広域的な修学旅行の誘致を図る。

- 検討会の開催 年2回
 - 各市町における体験メニュー等の検討、モデルルートの検討・作成 など
- 修学旅行誘致のためのプロモーションビデオ(DVD)の制作
 - 作成数 2,000枚(10分程度)
- 旅行会社や学校関係者に対する修学旅行誘致活動
- 市町等が行う旅行業者現地研修への補助
 - 補助率 県1/2

- ◎ 愛媛県コンベンション誘致事業費(経済労働部 観光物産課) 105万円

本県のイメージアップ、観光産業の振興及び地域の活性化を図るため、首都圏の各種団体の本部を訪問し、経済効果の高いコンベンションの県内誘致活動を行う。

【特別枠対象事業】

- 愛媛県宇和島圏域観光振興イベント実施事業費(経済労働部 観光物産課) 6,503万円

高速道路の宇和島延伸を契機とした宇和島圏域での観光振興イベントの実施に向けて、関係市町等とも連携しながら、本格的な準備作業や広報宣伝を展開する。

- 宇和島圏域観光振興イベント実行委員会事業 (県1/2 地元4市町1/2)
 - 実行委員会運営 実行委員会(会長:知事)及び企画部会の開催(各2回)
 - イベント準備・実施 プロデュース業務委託、イベント事業委託
 - 広報宣伝 広報宣伝事業委託、誘客促進
 - 会場修景 案内表示、誘導サイン等作成 など
 - 運営・交通 ボランティア連絡会の設置・運営、交通対策 など
 - 地域参加促進 自主企画イベントの実施支援
 - 企業等協力要請 企業等の訪問、協力要請活動
- 県事業(観光振興イベント推進費)
 - 推進体制の整備・運営

【特別枠対象事業】

- ◎ 南予観光受入基盤緊急整備事業費(経済労働部 観光物産課) 2,362万円

来訪者が快適な周遊観光を楽しむ環境を整備するため、南予地域の観光施設整備を支援するとともに、高速道路に設置された広域観光案内標識等のリニューアルを図る。

- 南予観光施設整備支援事業
 - 実施主体 南予9市町
 - 対象事業 来訪者の利便性向上等が見込まれる観光(拠点・案内・周辺)施設の整備
 - 補助率 工事費500万円以下の部分 県1/2以内
 - 工事費500～2,000万円の部分 県1/3以内
- 広域観光案内図等更新事業 7件
 - 高速道路のサービスエリア等に設置された観光案内標識等の掲載内容のリニューアル

- ◎ 南予の食イベント開催事業費(南予地方局) 219万円

南予地域の大きな観光資源である「食」をテーマにしたイベントを実施することにより、南予の魅力を圏域内外に強くアピールし、高速道路延伸後の観光客数の増加を図る。

- 南予の食イベント実行委員会(構成 県、市町 など) 年2回
- 南予グルメ選手権2011の開催 23年10月(2日間 宇和島市)
 - 内容 地域グルメの実演販売、高校生による新開発商品の販売 など
- 食をテーマにした講演会の実施 23年10月(南予文化会館)
 - 実施主体 南予の食イベント実行委員会、JAえひめ南

◎ 東予地域資源活用促進事業費(東予地方局)

994万円

東予地域は、「別子銅山産業遺産」、「しまなみ海道」という世界に誇れる地域資源を有していることから、これらを核とした交流人口の拡大及び観光振興を図る。

- 近代化産業遺産を活用したまちづくり推進事業
 - 東予地域近代化産業遺産活用協議会 年3回
 - 構成 10人(県、市町、企業代表 など)
 - 内容 「銅の道」「炭の古道」「海の道」の資料収集及び調査研究 など
- しまなみ周遊サイクリング普及事業
 - しまなみ周遊サイクリング普及事業連絡会議 年1回
 - 構成 県、市町、NPO、しまなみGT、サイクリング協会、観光協会 など
 - 内容 自転車カフェ(仮称)の整備、タンデム自転車を活用した交流会の開催 など
- 東予地域広域観光推進事業
 - 東予地域広域観光推進会議(仮称) 年2回
 - 構成 市町、主要観光施設、NPO、旅行者 など
 - 内容 PR用リーフレットの作成・配布、旅行者への売り込みとPR

(2)国際観光の推進

【特別枠対象事業】

松山空港国際線利用向上対策事業費(経済労働部 国際交流課)

1,834万円

松山空港国際線の利用促進のため、インバウンド、アウトバウンド両面から強化対策を実施し、搭乗率の押し上げを図る。

- 中国・韓国インバウンド強化対策
 - 中国インバウンド・モデルツアー
 - 実施主体 愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会
 - 内容 旅行商品低廉化助成、観光施設優遇制度、広告宣伝 など
 - 韓国インバウンド・モデルツアー
 - 実施主体 愛媛・韓国経済観光交流推進協議会
 - 内容 県内観光バス借上げ料(2日間)の助成(20回)
 - 松山空港国際線おもてなし環境整備
 - 実施主体 松山空港利用促進協議会
 - 内容 国際線ロビーに観光PR、おもてなしの意を表する看板の設置
- 中国・韓国アウトバウンド強化対策
 - 実施主体 松山空港利用促進協議会
 - 内容 中国・韓国特別企画商品(低廉化ツアー)の実施
修学旅行支援対策
県外団体利用者確保対策(県外モニターツアー、県外旅行者アクセス支援)

【特別枠対象事業】

◎ 台湾観光交流促進事業費(経済労働部 国際交流課)

354万円

台湾との観光交流を促進するため、プロモーション活動の強化、受入態勢の充実及び台湾チャーター便の運航対策を行う。

- 台湾人観光客誘致推進事業
 - 実施主体 愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会
 - 内容 PRパンフレットと台湾人観光客来県PR記念品の作成
- 台湾プロモーション活動推進事業
 - 実施主体 県
 - 内容 台湾政府、台北市、中華航空等の関係者に対するプロモーション活動
- 台湾チャーター促進事業
 - 実施主体 松山空港利用促進協議会
 - 内容 県内旅行会社で組織する松山空港チャーター推進連絡協議会への助成